



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局	配布日時	平成29年 8月 8日
資料配布		14時00分

件名	<h2 style="text-align: center;">4 課題について班別討議！</h2> <h3 style="text-align: center;">～『第4回フォーラム』開催～</h3>
----	--

概要	<p>○「インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム」では、施設管理者等が抱える施設管理の課題（テーマ）の解決に向けた民間企業からのアドバイスや技術開発を促す「第4回フォーラム」を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日時：平成29年8月9日（水） 13:00～17:00</li> <li>■ 場所：オリックス本町ビル 3階大会議室 (大阪市西区西本町1-4-1)</li> <li>■ 課題： <ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ1 路面下空洞厚さ調査を支援する技術</li> <li>テーマ2 法面点検（目視点検）を支援する技術</li> <li>テーマ3 常時水没している構造物の点検の効率化技術</li> <li>テーマ4 化粧板下の清掃、滞水除去技術</li> </ul> </li> </ul> <p>※本会議では、冒頭の挨拶までを公開とさせていただきます。 (課題に関する班別討議は、非公開とさせていただきます。)</p> <p>(参考) 「インフラメンテナンス国民会議」とは、社会全体でインフラメンテナンスに取り組む機運を高め、未来世代によりよいインフラを引き継ぐべく、産学官民が有する技術や知恵を総動員するために設立されたプラットフォームです。 (詳細は<a href="http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/im/index.html">http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/im/index.html</a>をご参照下さい。)</p>
----	--

取扱い	—
-----	---

発表場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
------	--------------------

問合せ先	<p>国土交通省 近畿地方整備局</p> <p style="text-align: center;">企画部 事業調整官      ふくおか まさかず 福岡 成和</p> <p style="text-align: center;">企画部 企画課課長補佐      かわしま たかひろ 川島 隆宏</p> <p>TEL : 06-6942-1141 (内線 3116、3156) 、06-6942-4090 (直通)</p>
------	--

# 「インフラメンテナンス国民会議」

## 近畿本部 第4回フォーラム 班別討議テーマ

### テーマ1 路面下空洞厚さ調査を支援する技術

#### <概要>

路面下空洞調査について、探査車による非破壊調査では、空洞の深さと広がりは一応確認できるものの、厚さまでは確認できないため、非破壊調査で同時に厚さを確認できる技術について情報交換を行い、今後のフォーラムにおける取組を議論する。

### テーマ2 法面点検（目視点検）を支援する技術

#### <概要>

膨大な道路法面において、崩壊等の恐れがある危険箇所の抽出のためのスクリーニング技術や防災カルテの作成について、情報交換を行い、今後のフォーラムにおける取組を議論する。

### テーマ3 常時水没している構造物の点検の効率化技術

#### <概要>

常時水没している地下河川（ボックスカルバート、シールドトンネル）や矢板護岸の点検（コンクリートのひび割れや矢板の肉厚測定）について、目視点検を支援する技術について情報交換を行い、今後のフォーラムにおける取組を議論する。

### テーマ4 化粧板下の清掃、滞水除去技術

#### <概要>

歩道橋・地下道・アンダーパスにおいて、景観等配慮し設置された化粧類（天井板含む）背面における現場施設の支障物（鳥の巣、糞害、滞水など）状況を鑑み、

- ① 点検準備として、近接することが困難な条件下での清掃や滞水除去を行う技術
- ② 対策手法として、鳥害や滞水を発生させない技術
- ③ 点検時に支障物が残置していても詳細点検を行える技術

について情報交換を行い、今後のフォーラムにおける取組を議論する。